

# 吉永雪男議長の 不信任決議を可決!!

吉永雪男議長が強要未遂容疑で逮捕されるという異例の事態を受け、12月定例会の最終日に議長不信任決議案が提案され、賛成多数で可決しました。

市民の皆様にも多大なご迷惑をかけ、議会を混乱させた責任は重い

12月定例会直前の11月28日、吉永雪男議長が市内メガソーラー工事に関連する強要未遂容疑で逮捕されるという異例の事態が発生しました。

市民の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけするとともに、議会に対し多くのお叱りの言葉を頂戴しました。

かねてより嘉麻市議会においては、議会運営の正常化を求める決議を可決し、「議員としての品位の保持と遵守事項を再確認する」とともに、政治倫理の確立に関する決議も可決し、「市民の信頼に値する倫理性を自覚し、

様の信頼を回復する第一歩になりえないと考えます。

全員協議会において、

市民に対し自ら進んでその高潔性を実証すべく、公職の立場にある議員としての役割を再確認しております。

また、次回一般選挙から議員の定数を22名から4名削減し、18名とするなど、積極的に議会改革にも取り組んでまいりました。

病気等正当な理由での欠席であるならともかく、本人又は弁護士からの欠席の届けもななく、逮捕、勾留という理由での欠席は、本市議会において前例のないことであり、誠に残念で遺憾なことであります。

定例会の冒頭、副議長より、市民の皆様にご報告としてお詫びを述べられました。今回の事件は非常に重大で、それだけでは、市民の皆

ここに吉永雪男議長の不信任決議を提案するものです。

(不信任決議案抜粋)

これまでの議会の対応

(全員協議会)

11月29日

議長逮捕について

12月10日

弁護士を通じた議長

の意思確認の結果に

ついて

12月16日

今後の議会運営につ

いて

12月18日

政治倫理条例の取り

扱いについて

12月24日

今後の議会運営につ

いて

1月8日

議長への接見結果の

報告について

今後の対応

全員協議会等を適宜開催し、全議員でこの問題に取り組んでいきます。